

問題の整理と分析(1)

情報の科学 第17回授業

03問題解決

17exp17.xlsx

調査と情報分析

☆情報分析を意識した調査を計画する
「定量」と「定性」(メソッドP.72)

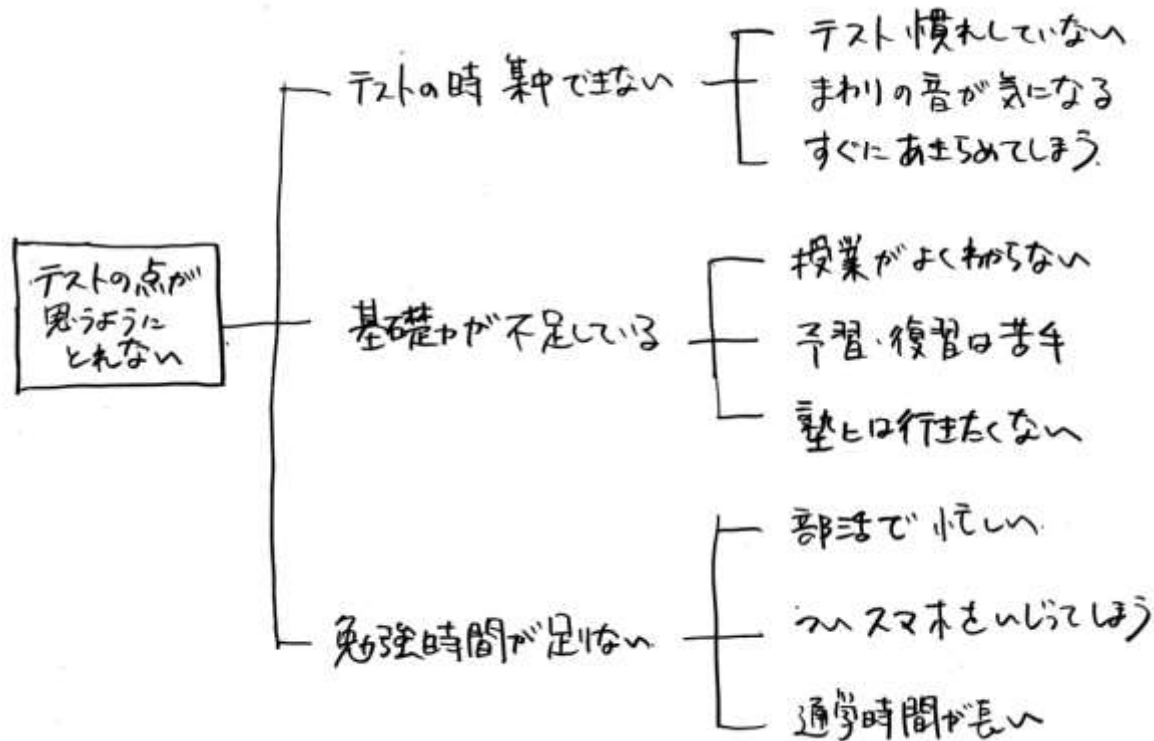
- 数値化された情報(定量的なデータ)
 - 集計してグラフ化、統計処理
- 数値化されていない情報(定性的なデータ)
 - テキストマイニングなどで数値化、分析
 - 同じような内容ごとにまとめて数値化
 - 関係性や因果関係、順序などを図解

定性的なデータを表す(教. 資料5)

- 関係を表す図
 - イメージマップ(キーワードマッピング)
 - ロジックツリー、特性要因図(フィッシュボーン)
 - ベン図、プロセスチャート、ピラミッド図 など
- プロセスを表す図
 - ガントチャート、PERT図
- 相対的な特性を表す
 - 座標軸、マトリックス図

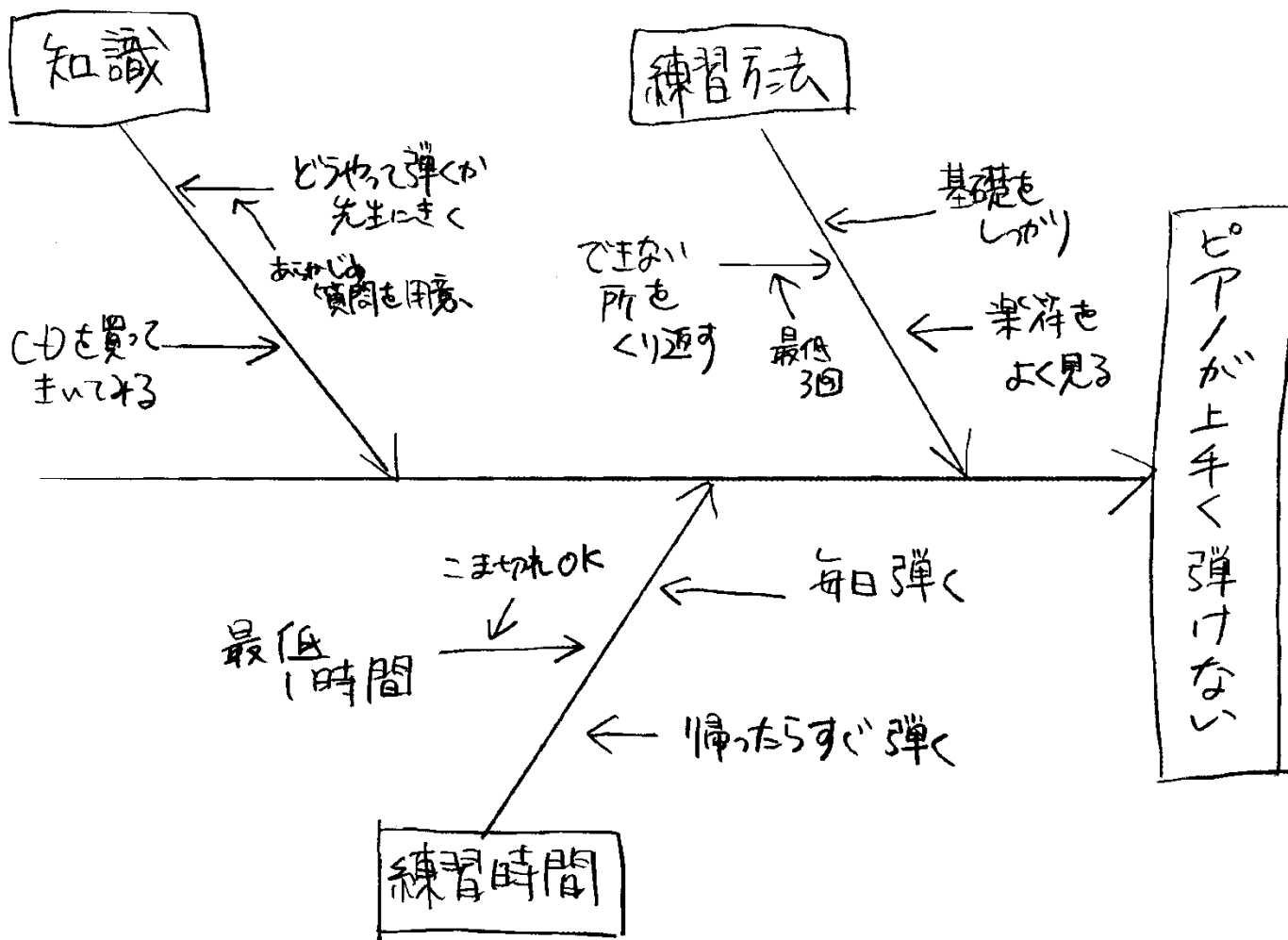
図解の例(1)

- ロジックツリー



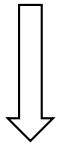
図解の例(2)

- Fish Bone図(特性要因図)



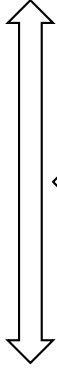
理想

いい点取りたい



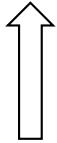
具体的な理想

数学 I で80点



具体的な現実

数学 I が40点



現実

テストの点が悪い

- 基礎学力を磨く
 - 中学校の内容から復習
 - 中学校の問題集を購入
 - 教科書の例題を確実にする
 - ノートに写してわからない所は質問する

- 勉強方法の見直し
 - 友達に方法を聞いてみる
 - 10分経ってわからないものは飛ばす
 - 同じ問題を何度も繰り返す
 - 携帯をいじらない
 - 勉強中は親に預かる
 - 精神力を磨く
 - 勉強前に1分瞑想

どうすれば

- 成功したら自分へのご褒美を
- 勉強する時間帯を工夫
- 帰ったらすぐやる
- 勉強時間を増やす
- 1日3時間

- 家用の基本問題集を買う
- 帰りに自習室を利用

方法・知識・技能

人的要因
精神的・肉体的

時間的な要因

物・お金の問題

場所・環境的要因

なぜなぜ

- 基礎学力がない
 - 中学校の内容が不十分
 - わからなくてもそのまま
 - 教科書の例題がわからない

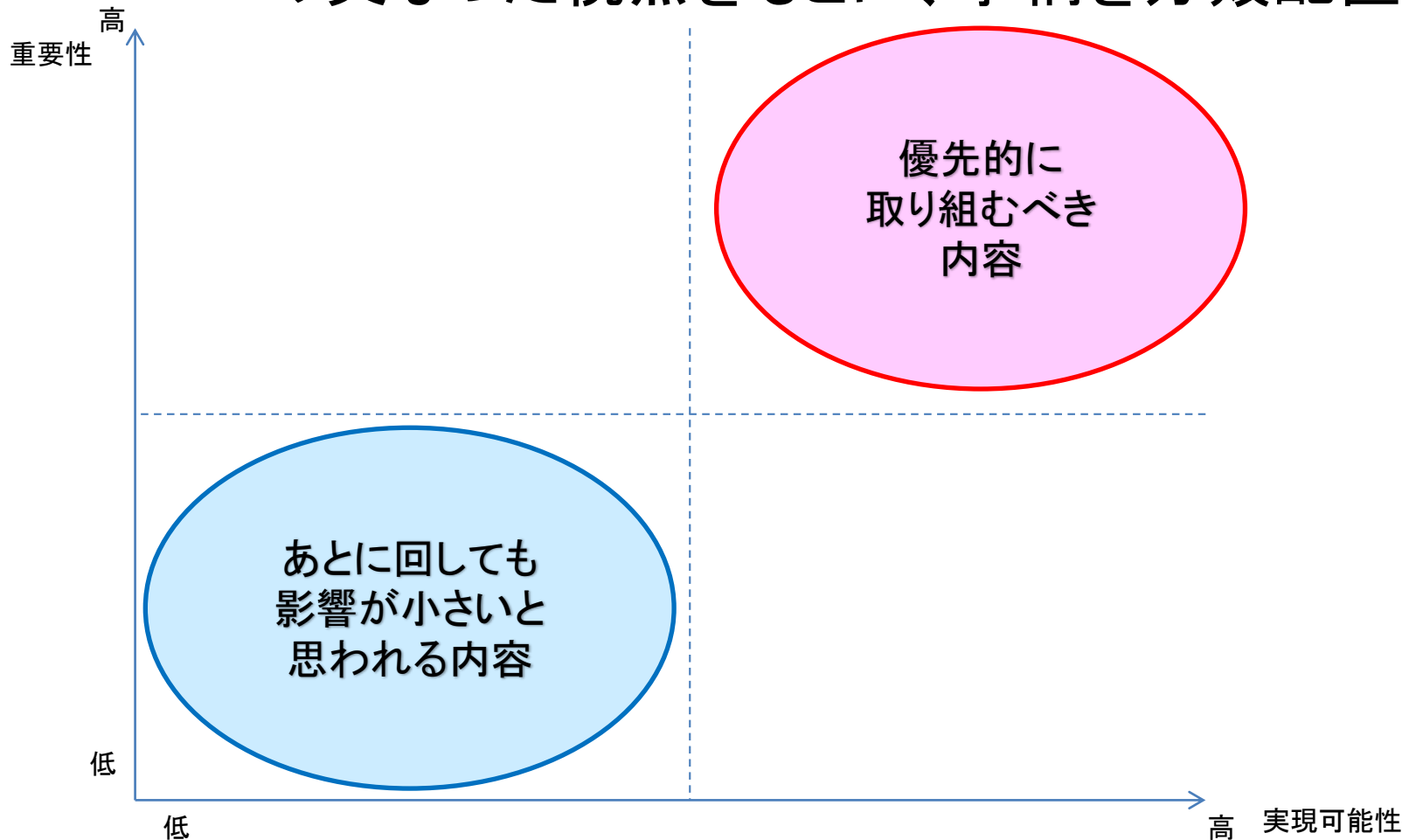
- 勉強方法が悪い
 - 勉強方法がわからない
 - 解けないといつまでも考えてしまう

- 問題集が家がない
- 兄弟がテレビを見ていて集中できない
- 勉強する時間帯が悪い
- すぐ眠くなる
- 勉強時間が少ない
- 動画サイトを見てしまう
- 部活で帰ると3時
- 1日前に携帯がある
- ついで携帯をいじる
- あまり集中力がなく、何もすぐあきらめる
- あまり集中力がなく、何もま、いいか、と思うてしまう

図解の例(4)

- 座標軸・・・ 意志決定時に便利

- 2つの異なった視点をもとに、事柄を分類配置



図解の例(5)

- 流れを表す図(教科書P95、メソッドP111)

図の作成

- PowerPointの基礎